

山口県下関市蓋井島にてオオゴキブリ採集

斎藤 一三^{1) 2)}

著者は2012年9月24日に山口県蓋井島へブユの調査に出掛けたおりにコンクリート舗装上を歩行中のゴキブリ1個体を採集した。自宅に持ち帰り、後日、同定を行なったところオオゴキブリの幼虫である事が判明したので報告する。

朝比奈(1991)の「日本産ゴキブリ類」によるとこれまで山口県からはワモンゴキブリ、チャバネゴキブリ及びモリチャバネゴキブリの3種ゴキブリの記録があるのみであり、オオゴキブリは文献上本県からの報告は無く、本県からの新記録種となる。文献上、本種を加えると本県に4種のゴキブリが生息することになる。

付記1

山口県立山口博物館の田中 浩氏にこれまで山口県下からオオゴキブリの報告が有るか否かについて問い合わせたところ、オオゴキブリは県内に広く生息し、山口博物館に標本が有るが、報告文はほとんどないように思われます。とのお返事を頂きました。また、一般の方からの投稿を受け付けておりますとのご教示が有りましたので報告することにした。

付記2

蓋井島でブユの調査を実施したが今回の調査ではブユは採集されなかった。学校の横を流れている水田の灌漑用水路内の水量から他の季節に調査を行えばブユが採集される可能性があると考えられる。

謝辞

山口県産ゴキブリ類に関して情報をご提供下さいました山口県立山口博物館の田中 浩氏に深謝致します。

文献

朝比奈正二郎(1991)：日本産ゴキブリ類. 353pp., 中山書店、東京。

¹⁾ SAITO, Kazumi

麻布大学生命環境科学部寄生虫学研究室（〒252-5201 神奈川県相模原市中央区淵野辺1-17-71）

²⁾ 国立感染症研究所昆虫医科学部（〒162-8640 東京都新宿区戸山1-23-1）

